

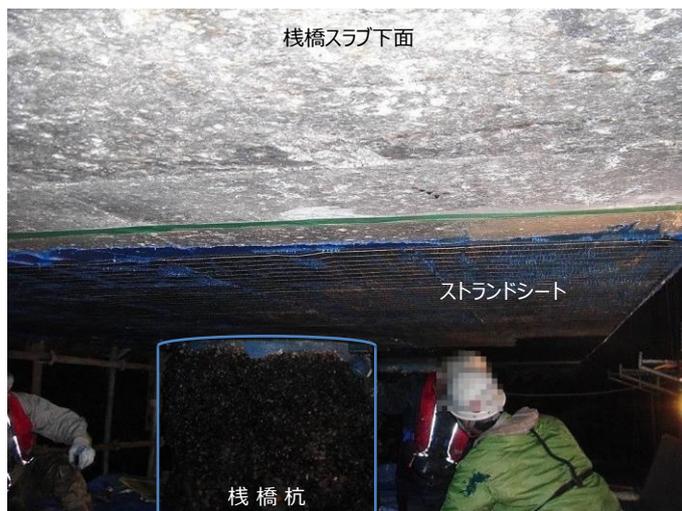
2017年6月22日

炭素繊維による補修補強事業、民間（工場・石油・プラント・港湾）分野を強化  
東京ビッグサイトにて開催される「プラントメンテナンスショー」に出展

新日鉄住金マテリアルズ株式会社  
コンポジットカンパニー

新日鉄住金マテリアルズ株式会社（社長：山田健司）コンポジットカンパニー（カンパニー長：遠藤正巳）は、トウシート®、トウグリッド®（FRP 格子筋）、及びストランドシート®（従来の炭素繊維シートをすだれ状に成型したもの）などの炭素繊維補強材を用いたコンクリート、鋼構造物の補修・補強工法について、工場・石油・プラント・港湾設備等の民間設備での採用拡大を目指し、当分野を強化していきます。

炭素繊維補強材は腐食しないため、海水や飛来塩分などにより構造物の劣化が激しい港湾付近の栈橋などに適した補強材料です。



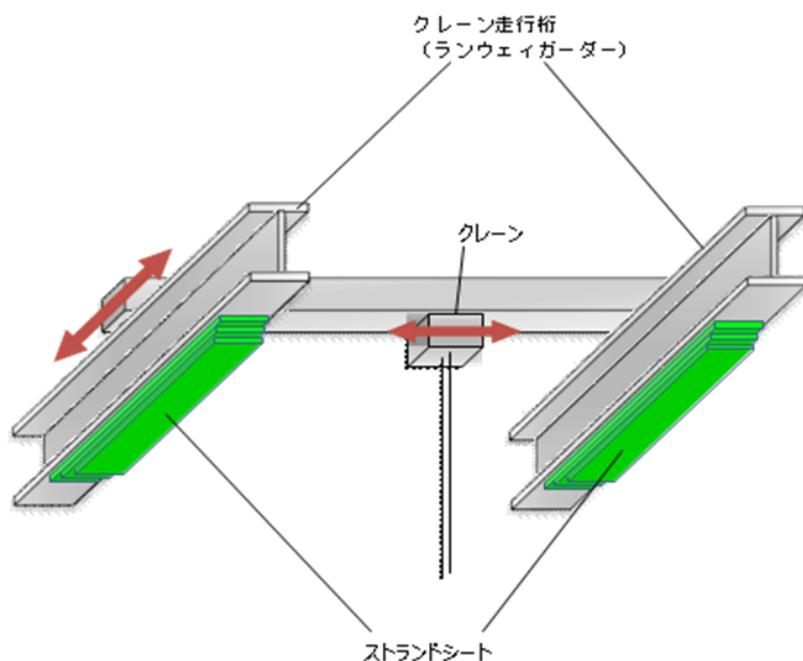
【写真】ストランドシートによる栈橋スラブ下面の補強



【写真】トウグリッドによる栈橋杭の補修

また、軽量で強度・弾性率を任意に設定できる材料であり、従来から道路橋などの橋脚やトンネル、建築物など公共インフラ（コンクリート構造物、および鋼構造物）の補修・補強において、既存構造物の重量を増加させることなく耐力を向上させ補修・補強を行う方法として広く使用されてきました。

近年では、高圧鉄管やクレーン走行桁（ランウェイガーダー）などの鋼構造物にも適用されています。また、プラント施設内の架台や比較的高温環境となる鉄筋コンクリート製煙突の耐震補強などにも適用可能です。施工には、重機などが必要ないため、施工現場が狭い場所や、火器が使用できないなど制限のある場所にも適しています。当社では、公共インフラだけでなく、民間分野でも市場拡大を目指しています。



【図】クレーン走行桁（ランウェイガーダー）へのストランドシートの適用イメージ

これらの技術をご紹介するため、2017年7月19-21日に、東京ビッグサイトにて開催される「プラントメンテナンスショー」に出展致します。ぜひご来場ください。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

新日鉄住金マテリアルズ株式会社 広報 河合

電話 080-4601-7899 (直通) E-mail [kawai.p8s.kayoko@nsmat.nssmc.com](mailto:kawai.p8s.kayoko@nsmat.nssmc.com)